

No.	セッション名	演者 ※敬称略	演題名	オンデマンド 配信
1	学会長講演(TP1)	郡 隆之	学会長講演	○
2	名誉会長講演(TP2)	近藤 博史	遠隔医療から医療の基盤の変遷	○
3	大会長講演(TP3)	吉嶺 裕之	目の前にいない患者に最良の医療を	○
4	招待講演1(SP1)	柳沢 正史	睡眠の謎に挑む：原理の追求から社会実装研究まで	○
5	招待講演2(SP2)	石川 賀代	DXと遠隔支援で拓く地域医療・介護の未来	○
		西岡 陽子	現場の声のご紹介	○
		進藤 春菜	大会長施設(井上病院)の試みの紹介	○
6	招待講演3(SP3)	永井 良三	医療AIとIT：症例に基づく臨床医学の構築	○
7	ランチョンセミナー1(LS1) 「走攻守を兼ね備えた医療DXの社会実装」 (長崎の医療現場からのDX実践レポート) オーブングループ株式会社／AI inside株式会社	石黒 満久	走攻守を兼ね備えた医療DXの社会実装 ～長崎の医療現場からのDX実践レポート～	○
		出口 雅浩	指定コメント	○
		奥平 定之	指定コメント	○
		門田耕一郎	指定コメント	○
8	ランチョンセミナー2(LS2) レスメド株式会社	吉嶺 裕之	睡眠医療の知見を活かした遠隔医療の俯瞰と展望 ～多領域におけるオンライン診療・モニタリング・患者支援について～	○
9	ランチョンセミナー3(LS3) 「腹膜透析領域における遠隔診療」 帝人ファーマ株式会社／JMS帝人ホームメディカルケア株式会社	原田 健司	「腹膜透析における遠隔モニタリング医療の現在地そして将来の展望」	○
10	ランチョンセミナー4(LS4) 「睡眠医療における遠隔管理とセルフケア」 株式会社MAGnet/西川株式会社	成井 浩司	IoTを活用した最新SAS診療	○
11	シンポジウム1(TSY1) オンライン診療シンポジウム	黒木 春郎	オンライン診療は地域医療をどのように変えるか	○
		藤井 卓	オンライン診療	○
		前田 隆浩	へき地医療に活用するオンライン診療・遠隔医療	○
		熊崎 博一	Possibilities of Remote Medical Consultation Using Humanoid Robots	×
		間中 勝則	指定発言	○
12	シンポジウム2(TSY2) 離島・へき地シンポジウム 「離島・へき地における新たな医療ネットワークの構築」	間中 勝則	オンライン診療と医療提供の場	○
		野中 文陽	しまで考える遠隔医療の未来予想図 ～モバイルクリニックとNURASの可能性～	○
		市村 尚之	山口県の離島・へき地における遠隔医療の取り組み	○
		新田 惇一	長崎県の離島における医療分野でのICT活用促進の取組	○
13	シンポジウム3(TSY3) 皮膚科シンポジウム 「皮膚科における遠隔医療とAI診療の未来」	竹中 基	長崎大学における遠隔医療の取り組み	○
		藤澤 康弘	皮膚疾患画像ナショナルデータベース(NSDD)プロジェクトと皮膚科関連AIの開発について	○
14	シンポジウム4(TSY4) デジタル基盤技術シンポジウム 「生活習慣病対策、働き方改革、高齢者のフレイル対策で求められるEHR+PHR～医療DXを考える～」	近藤 博史	生活習慣病、ロコモティブ症候群対策に必要な医療と介護のネットワークとそのEHR+PHRとに求められる最新技術基盤	○
		飯田 征昌	蒲郡市が事業主体となって構築したEHR/PHR基盤「がまっと！」について	○
		長谷川高志	医療提供制度では医療DXをどのように評価すべきか	○

No.	セッション名	演者 ※敬称略	演題名	オンデマンド 配信
15	シンポジウム5(TSY5) 遠隔連携診療シンポジウム 「遠隔連携診療」	長谷川高志	遠隔連携診療の現状と課題	○
		仲瀬 裕志	炎症性腸疾患患者医療均一化を目指した遠隔医療体制の確立	○
		西川 彰則	同種造血幹細胞移植後の遠隔長期フォローアップ(LTFU)実施の課題	○
		山田 裕揮	難病・高度医療領域における遠隔専門医相談の実際と課題	○
		富田 康弘	中枢性過眠症の遠隔連携MSLT	○
		間中 勝則	指定発言	○
16	シンポジウム6(TSY6) 遠隔医療教育シンポジウム 「「遠隔医療教育」として、遠隔から専門医が技術指導・研修するテーマ」	辻野 彰	長崎県の離島病院に対する遠隔専門診療支援	○
		山口 直之	ローカル5Gと4K内視鏡を用いた双方向遠隔システム構想と高度医療人材養成への挑戦 ー離島・へき地における持続可能な教育モデルの確立を目指してー	○
		森山 智彦	国を跨いだ遠隔医療教育とUHCへの貢献	○
17	シンポジウム7(TSY7) デジタルパソロジー シンポジウム 「テレパソロジーからデジタルパソロジーへ、デジタル技術と病理診断」	東福寺幾夫	テレパソロジーからデジタルパソロジーへ	○
		森 一郎	国際遠隔病理診断を含めたデジタルパソロジーの事例紹介とその実績	○
		福岡 順也	病理診断のパラダイムシフト:AIによる次世代診断の可能性	○
18	公募シンポジウム1(SY1) 「専門性を求められる疾病の生涯にわたる管理 ～血友病をモデルとした 遠隔医療による負担解消と生涯にわたる生活の質の向上」	山之内 純	愛媛県における血友病診療連携と遠隔診療連携の試み	○
		田村 健蔵	地域医療体制の補完を目指したオンライン診療の適正活用と連携構築	○
		日野もえ子	移行期医療の現状と生涯をみすえた専門診療 ～ICT活用の可能性と現場からの課題～	○
		横内 宣敬	SWの視点からみる血友病患者の移行期支援のポイントと遠隔医療の可能性	○
19	公募シンポジウム2(SY2) 「初期救急領域におけるオンライン診療活用の取り組みと現状」	間中 勝則	遠隔医療の救急医療への応用:課題・期待・制度	○
		吉成勇一朗	都市部における小児科一次救急でのオンライン診療の活用	○
		山本 一成	防府市の休日診療所におけるオンライン診療の取り組み	○
		田村 健蔵	ふるさとの医療をオンライン診療で支える	○
20	公募シンポジウム3(SY3) 「心不全(循環器領域)の遠隔モニタリング」	麻野井英次	在宅慢性心不全患者に対するRSTガイドによる新しい遠隔モニタリング管理	×
		竹谷 哲	都島区医師会でのICTを活用した多施設多職種連携の取り組み	○
		水上 渉	非拘束式・体動センサ(眠りSCAN®)を用いた在宅療養患者の遠隔モニタリングシステムの 社会実装を目指す挑戦	○
21	分科会セッション1(SC1) 治療アプリ・デジタル療法分科会	神田 直幸	製薬企業が開発するDTx(Digital Therapeutics)と拡大に向けた課題	○
		坂倉 敏正	製薬会社としてのDTx(Digital Therapeutics)の開発と普及に向けた挑戦	○
		松村 雅代	VRデジタル療法はうつ病治療に何をもたらすのか	○

No.	セッション名	演者 ※敬称略	演題名	オンデマンド 配信
22	分科会セッション2(SC2) 腫瘍内科遠隔医療分科会	公平 誠	がん診療におけるオンライン診療活用の実際	○
		弘末 美佐	がん診療における遠隔看護面談 ～実態調査から考える地方県におけるCGP検査に対する取り組み～	○
		谷口 浩也	がん領域におけるオンライン治験の現状と将来像	○
		川端紗智重	DCT(オンライン治験)の現状と臨床試験における生成AI・DXの活用	○
		浅野 健人	臨床試験における生成AIの活用	○
23	分科会セッション3(SC3) オンライン服薬指導分科会	狭間 研至	先進事例に学ぶオンライン服薬指導普及のポイント	○
		田口 健太	異業種からのオンライン薬局参入	○
		増田 幸司	オンライン服薬指導による、へき地医療の課題解決	○
		徳弘 雅世	指定発言	○
24	分科会セッション4(SC4) テレナーシング分科会	長縄 拓哉	歯科遠隔医療と歯科医療MaaS	○
		仲上豪二郎	AIを活用した看護アセスメントと看護技術の遠隔支援	○
		神津 玲	遠隔リハビリテーションの可能性と展望：実践と課題からみた将来像	○
		亀井 智子	慢性疾患をもつ在宅療養高齢者へのテレナーシング支援とテレナース教育	○
25	分科会セッション5(SC5) 睡眠遠隔医療分科会	柿田 康一	遠隔医療を用いた睡眠検査と検査技師育成	○
		林田 健一	その他の睡眠障害の遠隔医療連携	○
		千葉伸太郎	睡眠時無呼吸の遠隔医療連携	○
26	分科会セッション6(SC6) 周産期医療分科会	鈴木 真	遠隔妊婦健診の構築と社会実装に向けて -地域格差解消と持続可能な体制を目指して-	○
		末光 徳匡	妊婦健診におけるデジタルデバイスを使用した遠隔診療の実態 ～全国一次調査・二次調査を踏まえて～	○
		小野寺洋平	医療アクセス格差の是正に向けた産科遠隔診療の挑戦	○
		牧 尉太	周産期遠隔医療と妊婦・乳幼児健診情報の利活用における現状	○
27	分科会セッション7(SC7) 精神科遠隔医療分科会	中村 雅之	離島の精神科医療の現状、オンライン診療の必要性	○
		高橋 一志	都市部における精神科オンライン診療の現状と今後の可能性	○
		岸本泰士郎	精神科領域におけるオンライン診療の手引書策定	○
		熊崎 博一	ロボットを介した未来の医療予想図	×
28	分科会セッション8(SC8) 遠隔ICU分科会	松田 淳	地域医療構想と遠隔医療～統合再編期を迎えた病院のリアル×バーチャルの統合再編への示唆～	○
		佐々木留美	ベトナムの医療事情と遠隔ICUの必要性―日本及び他国との比較を通して	○
		夏井 淳一	デジタル×アナログで創る地域医療の未来：吉備中央町「デジタル田園健康特区」の現場から	○
		田中 正視	遠隔ICUが拓くAIによる持続可能な医療モデルとは	○

No.	セッション名	演者 ※敬称略	演題名	オンデマンド 配信
29	一般演題A1(A1) 「遠隔医療の技術と評価」	上田真太郎	早期胃がん診断におけるビデオ会議のためのネットワーク環境の評価： ラテンアメリカ7か国および日本における調査	○
		富松 俊太	医師の生涯教育としての学術集会のオンライン参加に対する意識の評価： 耳鼻咽喉科医と一般市民の比較調査	○
		岩本 敏志	通信断絶下における医療情報伝送方法の実用性検証	○
		天谷 尚子	訪問看護における遠隔モニタリングシステム実装による在宅療養者の心理的变化の 予備的検討ースマートウォッチと非接触型生体センサーを用いた介入前後比較ー	×
30	一般演題A2(A2) 「遠隔医療の地域に於ける新たな価値、評価」	黒田 敬史	高精度遠隔カメラ内臓遠隔医療システムを用いた遠隔妊婦健診の実施経験	○
		長縄 拓哉	災害・医療空白地に対応する即応型歯科医療MaaSの構築とその可能性 ー移動型補綴提供ユニットによる試行と展望ー	○
		嗣江 建栄	遠隔画像診断を取り組む送受信側保険医療機関の現状の評価	○
		長谷川高志	遠隔医療の社会実装の課題の記述手法と分析手段の研究	○
31	一般演題B1(B1) 「オンライン診療」	福島 直央	地域に対する都市部からのオンライン診療支援による効果～患者アンケートの結果より～	○
		高橋 英夫	救急外来のICT活用と業務負担軽減の取り組み	○
		富野 邦彦	再現可能な精神科オンライン診療モデルの構築と成果	○
		里見 徳久	宮城県における歯科口腔外科遠隔連携診療の取り組み	○
		高見 充	大学病院循環器内科への遠隔・オンライン診療導入の経緯と実践	○
32	一般演題B2(B2) 「オンライン診療」	西堀 公治	皮膚レーザー治療、当院における遠隔診療の取り組み ー小児皮膚疾患における活用と課題ー	×
		久保田泰広	高齢者施設におけるオンライン診療可能性の実証	○
		松本 知己	離島における郵便局スペースを活用したオンライン診療・服薬指導の可能性	○
		今井紳一郎	生活習慣病に対するオンライン診療と再診率	○
33	一般演題B3(B3) 「画像・病理・診断」	郡 隆之	急性腹症のCT読影支援AIの構築	○
		武田 康宏	読影レポートिंगの質と業務効率性を向上させる、生成AIを用いたプロダクトの紹介	○
		江島堅一郎	歯科領域における遠隔画像診断の普及とその課題	○
		西村 裕樹	眼科領域における遠隔診療ツールを使用し発見した加齢黄斑変性症に対する診断と治療	○
34	一般演題B4(B4) 「看護・リハビリテーション」	小島 史嗣	肺癌周術期のオンラインフォローアップやテレナーシング	○
		住永 有梨	TCC支援センターにおける被支援施設ユニットへの学習会の評価	○
		後藤 峰志	無医の離島におけるオンライン診療 ～活動する看護師の視点から～	○
		陶山 和晃	慢性閉塞性肺疾患患者への遠隔呼吸リハビリテーションシステムの構築と試験的検証	○

No.	セッション名	演者 ※敬称略	演題名	オンデマンド 配信
35	一般演題B5(B5) 「制度・社会保障・コンサルティング」	片山 慶一	地域医療機関と大学病院を繋ぐ、医師間(DtoD)オンラインコンサルテーションシステムの構築	○
		重見 大介	非同期型オンライン相談における回答所要時間が妊婦の医療機関受診に与える影響	○
		田島 靖久	オンライン診療に代替可能なインフルエンザ軽症患者群での時間外救急外来における疾病負担と経済性に関する記述研究	○
		東福寺幾夫	医療法等改正案と新たなオンライン診療推進政策	○
		長野 寛輝	精神科の医師不足と地域偏在からみる初診待機問題とオンライン診療の果たすべき役割	○
		水野 敬志	オンライン診療による地域小児医療への貢献と持続可能な制度設計の提案	○
36	一般演題B6(B6) 「健康管理・モニタリング」	片桐 洋樹	健康サポートIoTアプリケーションKoji Awareness™による遠隔介入の身体機能に及ぼす影響	○
		宮腰 行生	IoTアプリケーション「Koji Awareness™」における遠隔介入のためのアプリUX設計・セキュリティ対策・利用分	○
		室伏 広治	運動介入方法の違いが運動器機能と疼痛に与える効果 - IoTアプリKoji Awarenessの遠隔介入と対面指導の比較-	○
		平 貴子	在宅CPAP治療の遠隔モニタリングに関する検討	○
		黒澤 栄司	在宅高齢者に対する見守り機器導入に関するニーズ調査	○
		木下 琢也	睡眠時無呼吸症候群に対するCPAP治療とオンライン診療の継続利用効果: リアルワールドデータを用いた後向きコホート研究	○
		天谷 尚子	訪問看護における遠隔モニタリングシステム実装による家族への効果と課題 —スマートウォッチと非接触型センサーを用いた質的検討	×
37	一般演題B7(B7) 「システム」	櫻澤 信行	スマートフォン用滅菌透明収納袋の開発	○
		廣野 悠太	AIを用いた胎児心拍数モニタリングにおけるポジショニング支援技術の開発	○
		山田 敏之	医療ICTを用いた遠隔集中治療システムの開発と実装	○
		日野もえ子	小児血液・腫瘍診療におけるLINEオープンチャットを用いた専門医相談支援の実践と課題	○
		大坪 徹也	医療情報交換におけるプライバシー保護機能に関するナラティブレビュー	○
		長滝ももか	災害時遠隔医療利用に向けた低軌道衛星通信システムの基礎評価	○
		工藤孔梨子	デルファイ法を用いた医師間遠隔医療を技術サポートするために必要なスキルと能力の策定	○
		久田由紀子	九州大学病院における海外遠隔医療相談のオンライン接続に関する現状分析	○